

2021 年度事業報告並びに決算報告について

総括

2021 年度を振り返って

1. コロナ禍における事業の実施状況

2021 年度も新型コロナウイルス感染症が収束せず、さらに変異株の不安もありましたが、当法人はいずれの事業においても特に影響は受けず、助けあい活動「陽だまりクラブ」及び訪問介護事業はコロナ前の水準まで利用が回復しました。放課後こどもくらぶ事業においても、年間を通して予定通り開設し、行事やイベントもすべて実施することができました。

2. 新事業「コミュニティカフェ fun fan 陽だまり」

当法人は、2019 年度に中長期のビジョンを「支える、参加する、飛び立つ」の3つの役割を担う居場所づくりと決めました。2021 年度はそれを実現させる場の一つとして、東広島市が公募した「ひろば型子育て支援施設」に応募し、12 月に『コミュニティカフェ fun fan 陽だまり』としてゆめタウン東広島内に開設しました。この施設は、「子育て親子の支援×多世代交流」をコンセプトに、多様な市民の交流を目指すものです。開設に当たり、東広島市から補助金はあったものの経費の6割が不足したため、初めてクラウドファンディングに挑戦し成功させることができました。また、東広島市社会福祉協議会をはじめ、中間支援を行っている民間団体等との結びつきが強まり、地元の専門家や大学生との協働が急速に増えるなど新たなつながりをつくることができました。さらに、(株)イズミ様からは助言や広報などで様々なサポートがありました。『コミュニティカフェ fun fan 陽だまり』は、「NPO×行政×企業」を象徴する施設として出発することができました。

3. 「SDGs 未来都市東広島推進パートナー」の登録

東広島市が進める「SDGs 未来都市東広島推進パートナー」として登録されました。SDGs の17 項目の目標のうち、当法人の登録分野は「3. すべての人に健康と福祉を」「11. 住み続けられるまちづくりを」「17. パートナーシップで目標を達成しよう」の3 項目です。

4. 「産前産後サポート事業」の休止

2020 年度に参加した東広島市の「産前産後サポート事業」は、担い手不足のため残念ながら休止しました。

5. まとめ

これらの結果、2021 年度は 727 万円の黒字決算となり、「資産」に計上された『コミュニティカフェ fun fan 陽だまり』の内装費の支出を勘案しても、当初予想より少ない 130 万円の赤字で終わることができました。

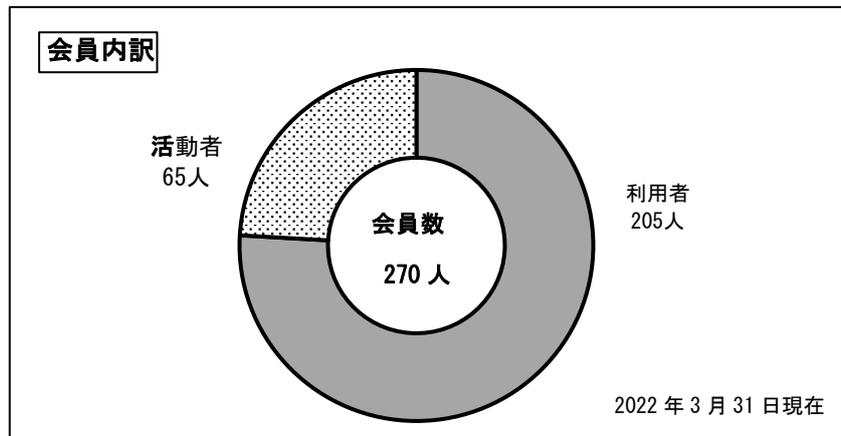
事業報告

(1) たすけあい事業「陽だまりクラブ」(非収益事業)

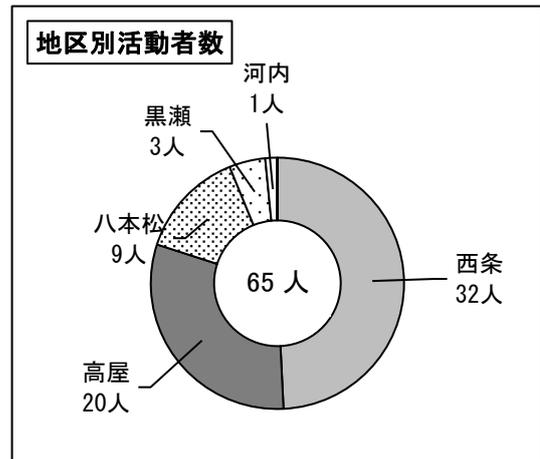
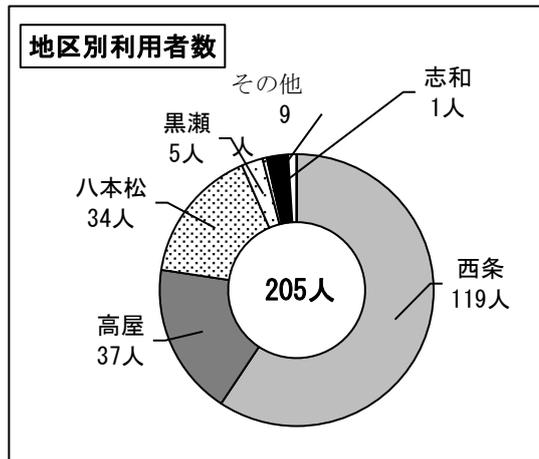
① 目的

地域の人々がお互いに助け合うことを趣旨とした会員制のたすけあい活動です。家事や介護といった身の回りのことをはじめ、生活での困りごとをお手伝いします。

② 会員について

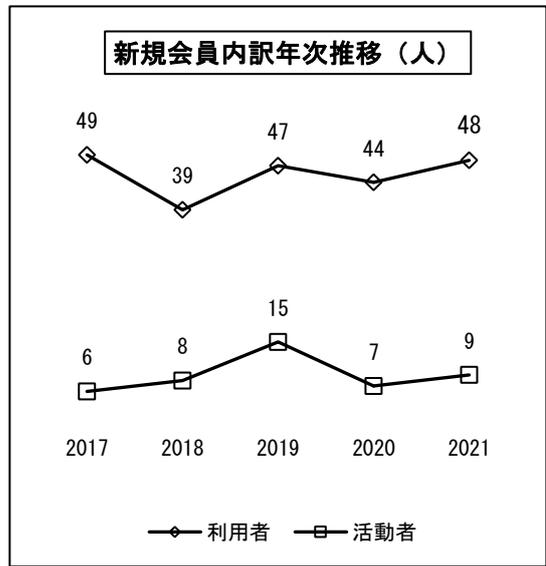
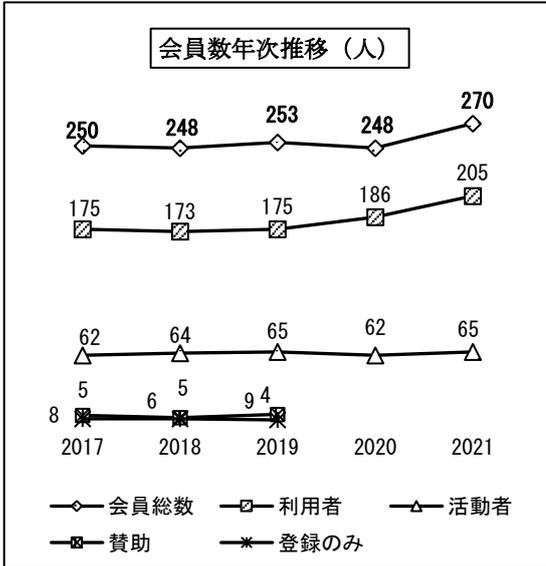
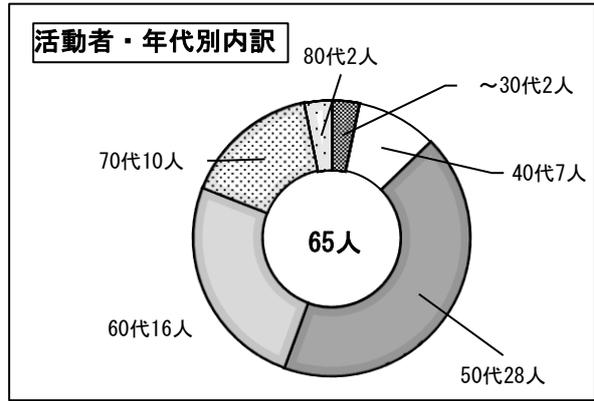
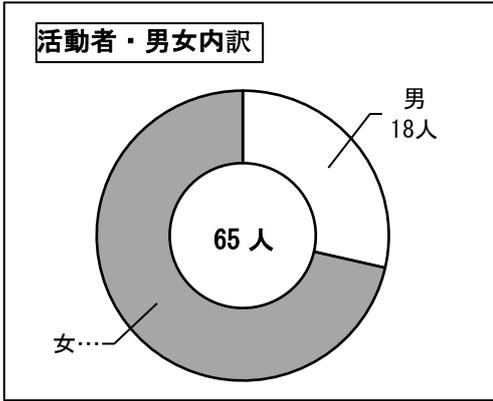
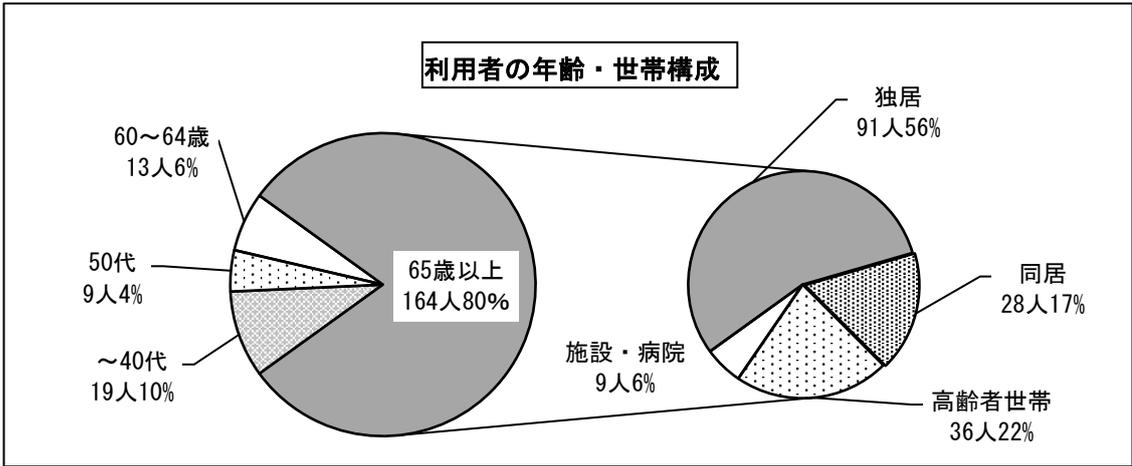


- 2020年度より利用者19人増、活動者数5人増でした。



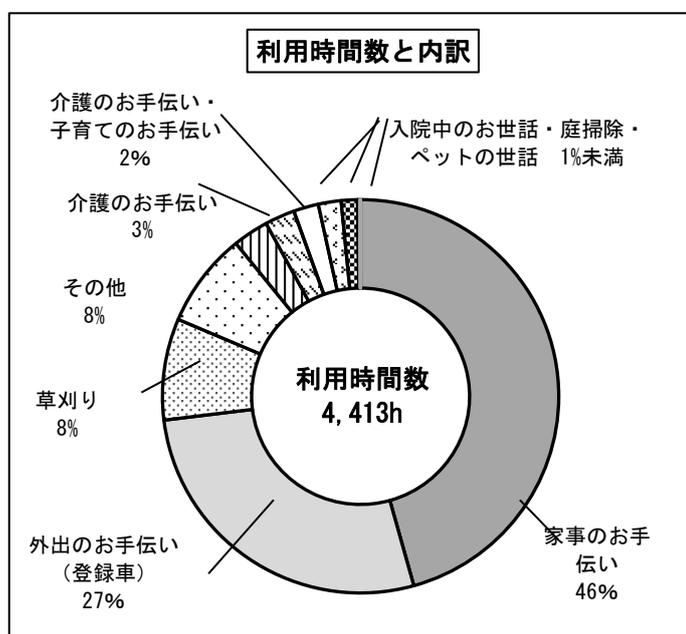
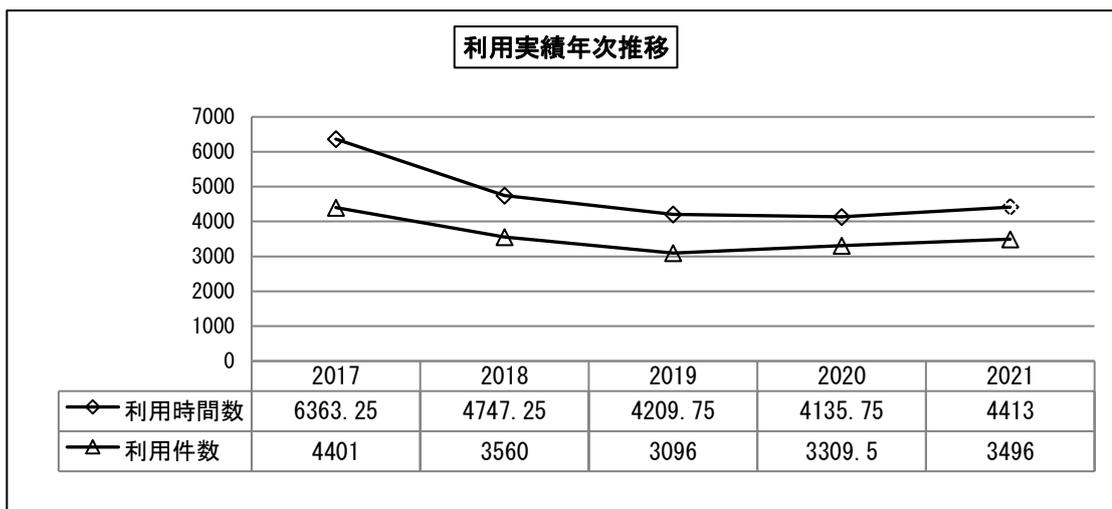
※ 東広島市：西条・高屋・八本松・志和・黒瀬・河内・福富・豊栄・安芸津（9町）

- 新規利用者は48人、新規活動者は9人でした。
- 利用者のうち、65歳以上の独居高齢者が2020年度と比較して22人増えました。



- 活動者の男女内訳は女性 72%、男性 28%でした。また 60 代以上が約 43%となっており、退職後の社会貢献活動の場の一つとなっていることが窺えます。
- 活動者登録 65 人のうち実際に活動した人は 23 人でした。

③ 実績報告



内容	時間数
家事のお手伝い	2,015.5
外出のお手伝い(登録車)	1,208.75
庭・草刈り	367.75
その他	343.25
介護のお手伝い	128.75
外出付き添い	107.5
用事代行	90.25
子育てのお手伝い	82
庭掃除	58.5
ペットのお世話	8
入院中のお手伝い	2.75

[内容例]

- 家事のお手伝い・・・食事の支度、買い物、掃除、洗濯など
- 介護のお手伝い・・・身体介護、話し相手、見守り、デイサービスの送り出し、入院中のお世話など
- 子育てのお手伝い・・・家事代行、託児、子守り、産前産後のお手伝いなど
- 外出のお手伝い(登録車)・・・陽だまり号や活動者の車を使って外出
- 外出のお手伝い(公共交通機関)・・・電車、バス、タクシーを利用して外出
- その他・・・草取り、ペットの世話、用事代行、大掃除、引っ越し手伝い、ゴミ捨て、日曜大工など

- 2021 度は 2020 年度より外出のお手伝い(登録車利用)が約 300 時間増加しました。

④ 研修報告

④-i 主催研修

	月日	内 容	講 師	参加者数
1	4~2月 全5回	活動者新人研修	陽だまりスタッフ	計 7人
2	5/22, 29	第1回福祉有償運送運転者講習会 ・認定講習/セダン講習	・日本自動車連盟広島支部 ・陽だまりスタッフ	受講者 11名 ・外部参加 10名 ・陽だまり会員 1名
3	9/4, 5	第2回福祉有償運送運転者講習会 ・認定講習/セダン講習	・日本自動車連盟広島支部 ・陽だまりスタッフ	受講者 14名 ・外部参加 10名 ・陽だまり会員 4名
4	3/13	安全運転講習会	日本自動車連盟 広島支部	活動者・ヘルパー 計 29人

⑤ 社外活動

	月日	内 容	場 所	参加者数
1	6/12	NPO法人全国移動サービスネットワーク総会・セミナー 「地域交通関連の法制度改正を、くらしの足の確保に活かすには」 ※	オンライン	1人
2	11/27	主催：広島県移動サービスネットワーク・広島県 助成：（社福）広島県共同募金会 「くらしの足をみんなで考える IN 広島」	広島市東区民 文化センター	58人 （陽だまり4人）

- 平成 27 年度より、宮本理事がNPO法人全国移動サービスネットワークの理事に就任しています。
- 陽だまりは広島県移動サービスネットワークの事務局を務めています。2021 年度は初めて広島県と共催で勉強会を開催でき、大きな成果となりました。

(2) 訪問介護事業（収益事業）

① 目的

- 法人全体の事業を運営していくための収益事業です。
- 介護を必要とされる方々が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、また、介護をされているご家族の負担を軽減できるよう支援を行います。

② 実績報告

- 管理者（サービス提供責任者と兼務）1人、サービス提供責任者1人、登録ヘルパー12人で事業を行いました。

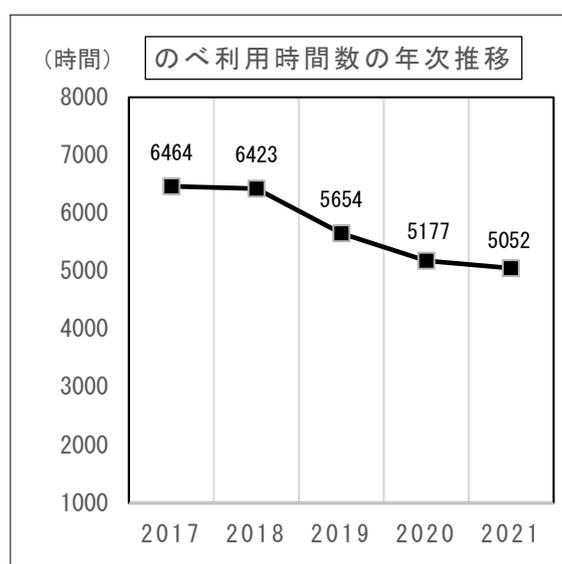
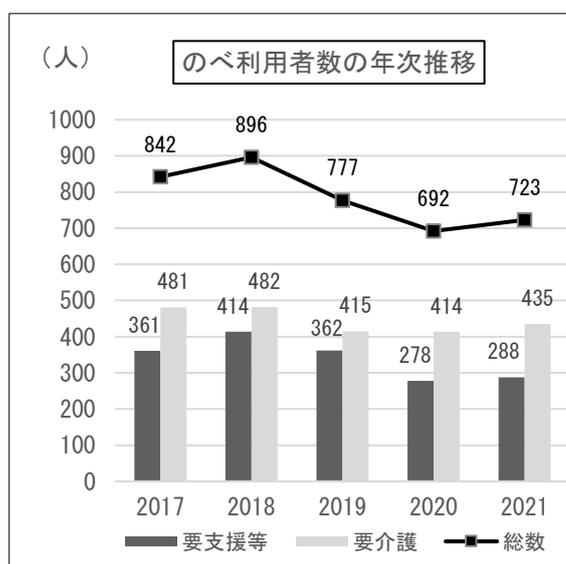
②-1. 利用者実数

2022年3月31日現在

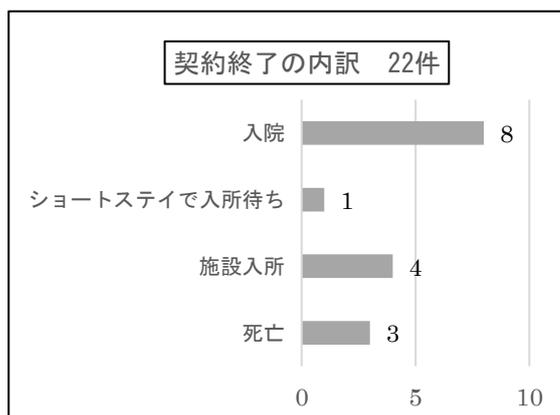
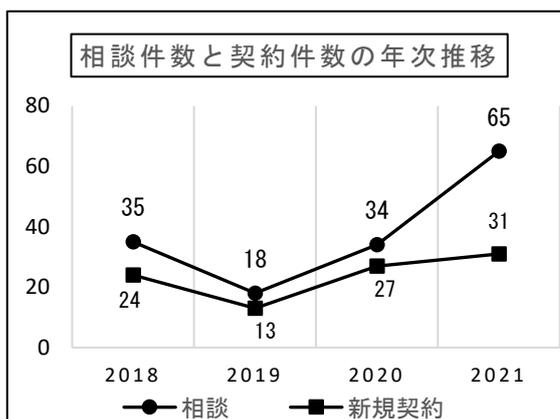
介護保険								障害者	計
事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	総合支援	
1人	18人	6人	21人	9人	4人	2人	3人	6人	70人

- 事業対象者…基本チェックリストに該当し、介護予防・日常生活支援総合事業の訪問介護サービスの利用者。

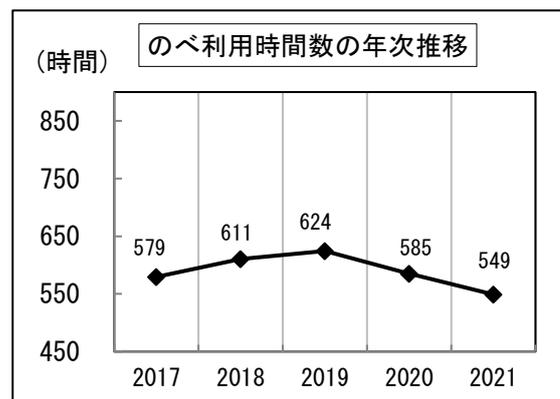
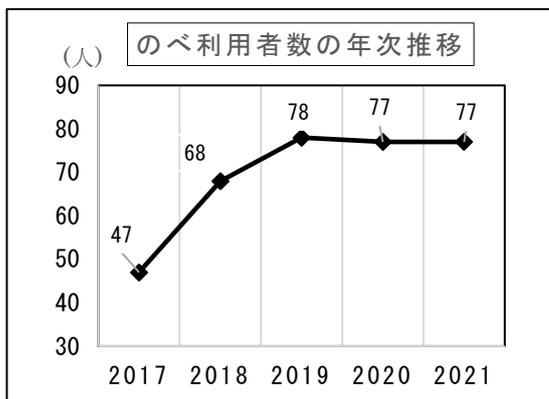
②-2. 介護保険



- のべ利用者数は2020年度に比べ微増、のべ2021年度目標（5400時間）の達成率は93%でした。
- 相談件数は2020年の2倍の65件あり、そのうち新規契約件数は31件でした。
- 契約不成立は35件でした。



②-3. 障害者総合支援



のべ利用者数・のべ利用時間数共に微減し、2021年度目標(660時間)の達成率は83%でした。

③ 研修報告

③ - i 社内研修

- 個人情報・プライバシー保護、倫理・理念、法令順守、ヒヤリハットなどの課題研修を12回実施しました。

③ - ii 社外研修

- 感染症対策、認知症、フレイル対策、パワハラ対策などの研修に計7回、のべ20人が参加しました。

④ 社外活動

- 東広島市自立支援協議会ヘルパー支援部に8回参加しました。新型コロナウイルス感染症対策への取り組みやヘルパー不足等、訪問介護事業所共通の課題を行政及び事業所間で共有し、次年度の具体的な取り組みについて協議しました。
- 2月25日に開催された地域ケア関係機関連絡会議(広島県立身体障害者更生相談所主催)において、サービス提供責任者がパネリストとして事例発表を行いました。

(3) 放課後こどもくらぶ事業（非収益事業）

① 目的

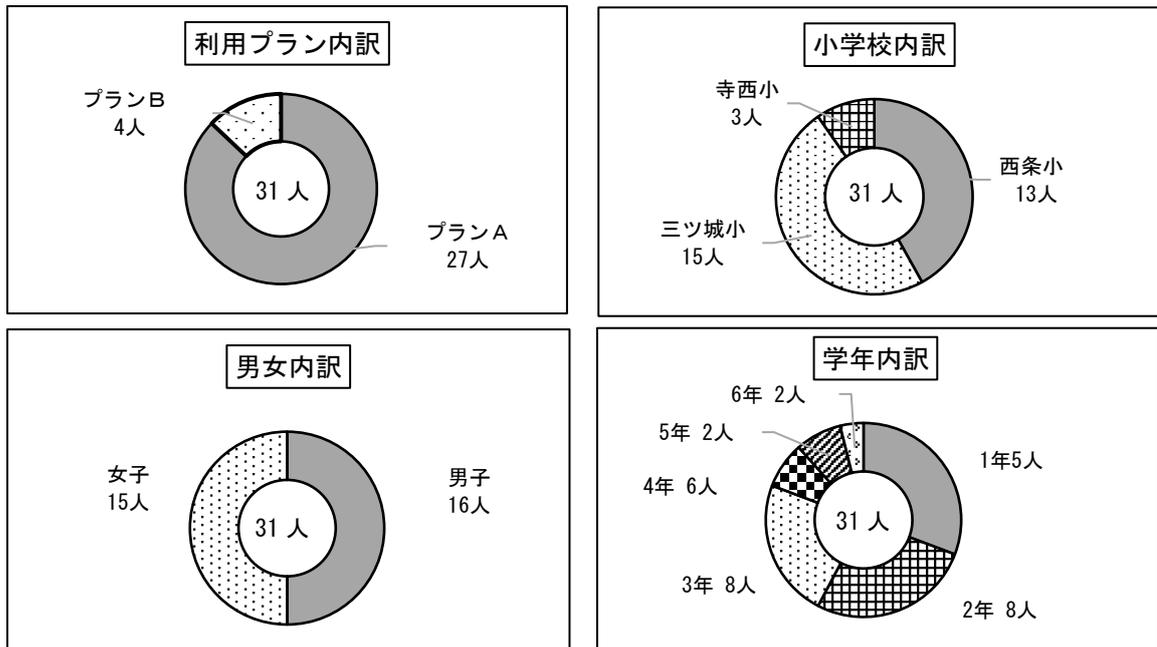
- 「じぶんを大切に育てる」をモットーに、2013年度に主に公立の学童保育を利用できない小学生を対象に開始し、2017年度から東広島市の補助事業として運営しています。

② 実績報告

- 2021年度は常勤2人、障害担当非常勤1人、学生スタッフ9人で実施しました。

②- i 利用登録

2022年3月31日現在



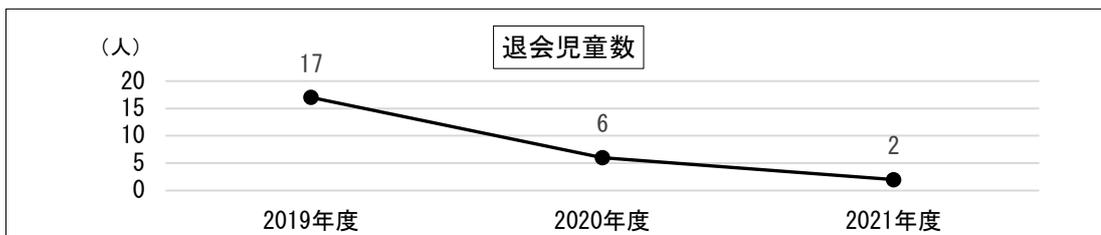
※ プランA（定員25人）…東広島市の利用要件を満たす児童、プランB（定員3人）…プランA以外

- 特別な配慮を要する児童はADHD1人、自閉症スペクトラム1人、知的障害1人でした。

【申し込みと待機児童数】

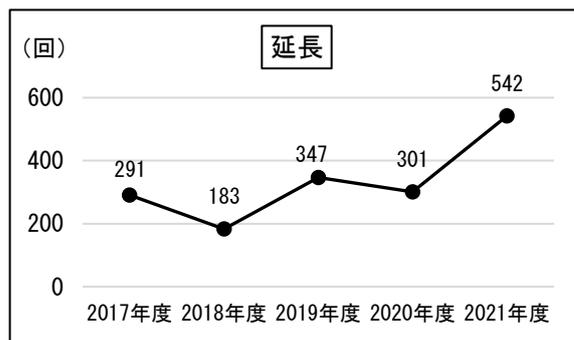
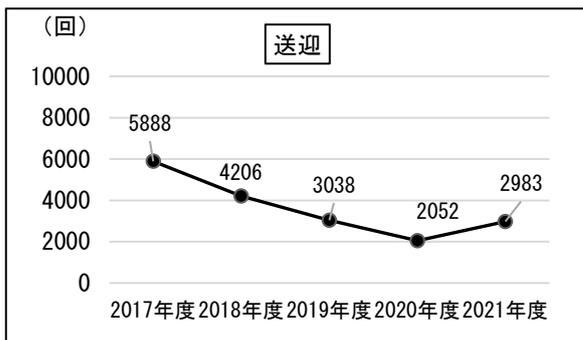
		2020年度	2021年度	2022年度
申し込み数	A	27(11)	34(12)	36(14)
	B	5(0)	7(4)	4(0)
入会児童数	A	25(9)	26(4)	27(5)
	B	5(2)	6(3)	4(0)
待機	A	2	8	9
	B	0	1	0

※（ ）内は新規の数



- 2022年度登録児童31人のうち26人が2021年度からの継続利用です。

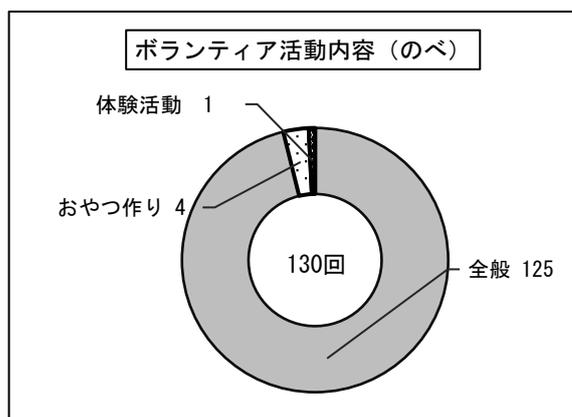
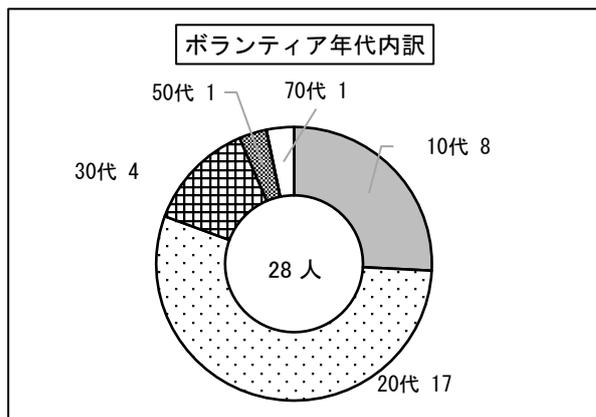
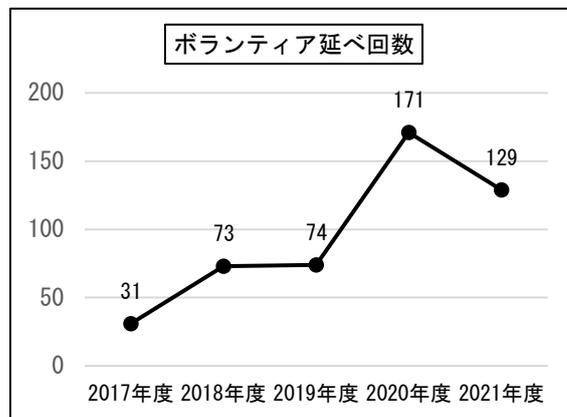
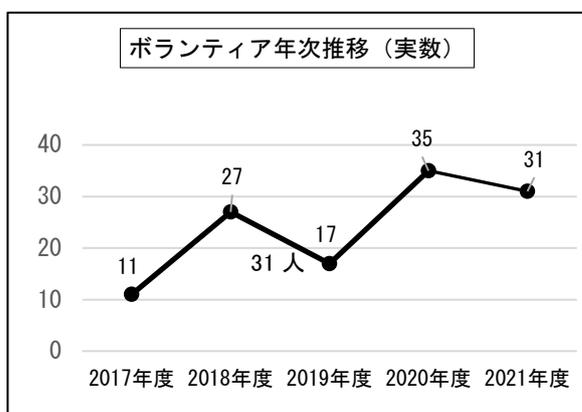
②-ii 送迎・延長利用



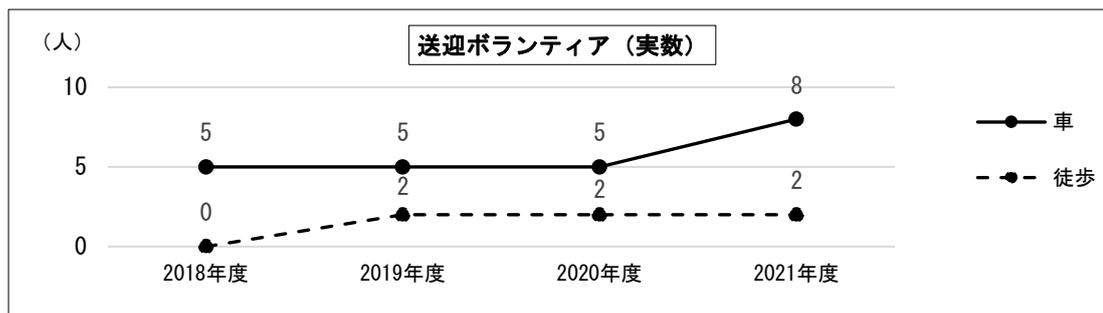
- 送迎回数は、新型コロナウイルス感染症前の2019年度とほぼ変わりありませんでした。
- 延長は20時までとしています。542回の内38回は20時を超えました。

③ ボランティア

③- i ボランティア



③- ii 送迎ボランティア



③- iii おやつボランティア

- 2人に水曜日と金曜日をそれぞれ担当してもらいました。

④ 体験活動

- 七夕・夏まつり・クリスマス会・節分・遠足などの年中行事、工作・クッキングなどの体験学習を計17回実施しました。この他に、毎月誕生日会を実施しました。
- 年3回、避難訓練（地震、火災、不審者）を実施しました。

⑤ 保護者行事

- 保護者交流会、保護者面談、見学会、説明会など情報共有を目的とした行事の他、親子交流イベントを2回実施しました。

⑥ 研修報告

⑥- i 社内研修

	月日	内 容	参加者数
1	5/18	ルール確認、新型コロナウイルス感染症対策、今後の行事	6人/6人
2	7/15	夏休みに向けて、熱中症対策、保護者交流会・オープンくらぶの報告	4人/6人
3	9/13	虐待と子どもへの関わり方、暴力をふるう子への対応	5人/6人
4	11/5	保護者面談の共有、感染症対策	5人/8人
5	2/18	次年度利用児童について、保護者アンケート結果	6人/8人

- 研修に参加できなかったスタッフには、後日個別で研修内容を伝達しました。

⑥- ii 社外研修

	月日	内 容	参加者
1	8/10・11	広島県子育て支援研修 放課後児童コース	1人
2	10/26	アンガーマネジメント～怒りの感情と上手につき合うために～	1人
3	12/7	子どもの発達段階に応じた関わり方の理論と方法について	1人
4	11/23・12/12	広島県放課後児童支援員等 資質向上研修	1人

(4) コミュニティカフェ事業「fun fan 陽だまり」(非収益事業)

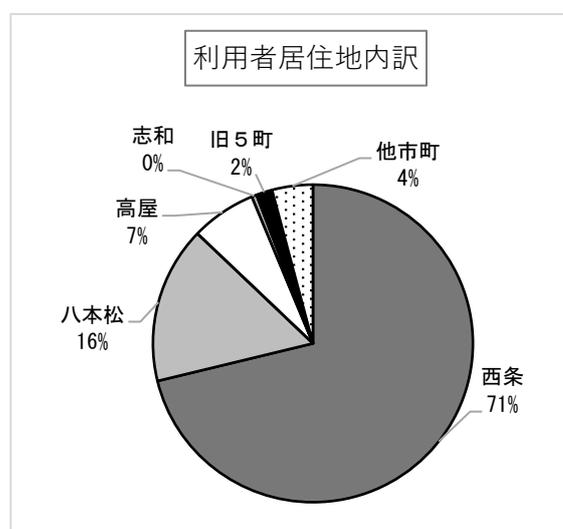
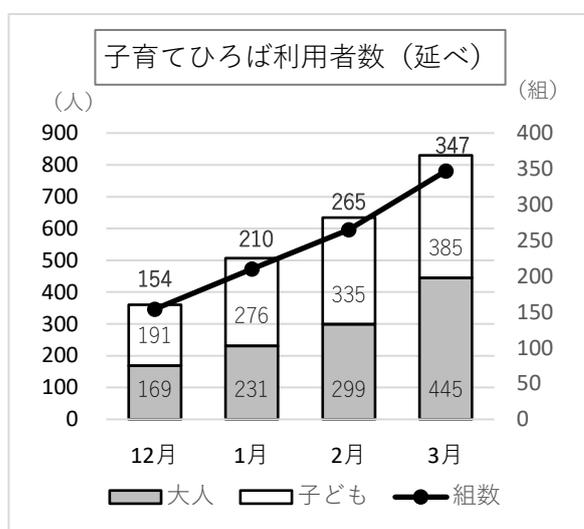
① 目的

- 3歳以下の親子を対象とした子育てひろば事業を中核に、いろいろな人が出会いつながりを紡ぐ場所(地域共生)として2021年12月10日、ゆめタウン東広島内に開設しました。子育てひろばは「東広島市地域子育て支援拠点事業」の補助事業として運営しています。

② 実績報告

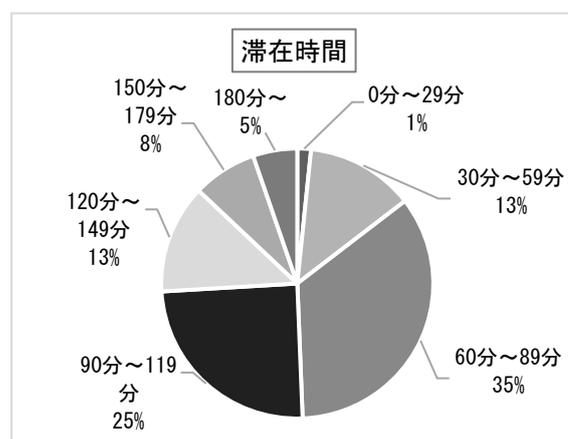
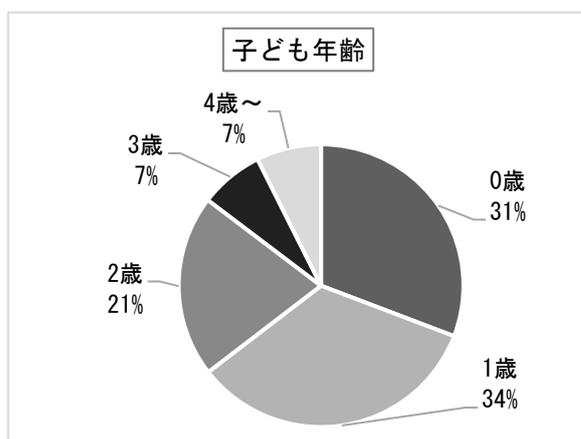
- 2021年度は常勤2人(陽だまりクラブと兼務)、非常勤6人、活動者3人で実施しました。

②-i 子育てひろば(火~土 / 10:00~16:00)

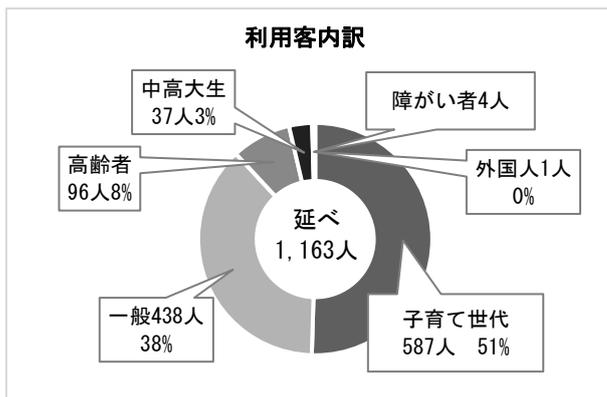
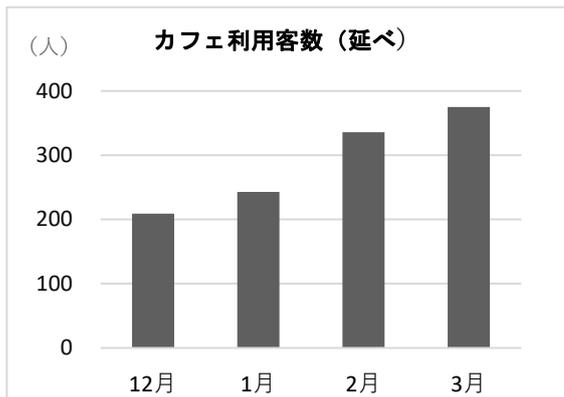


※ 居住地について 旧5町・河内町・福富町・豊栄町・黒瀬町・安芸津町
他市町・広島市・福山市・呉市・三原市・竹原市・三次市

- 登録者数381人、延べ利用人数2,331人(大人1,144人、子ども1,187人)でした。
- 1日平均利用組数は13組(目標1日20組)、リピート率は74%でした。
- 利用者の1/4が2時間以上滞在しました。



②-ii カフェ（火～日/ 10:00～19:00）



※ ひろば利用者を除く

- 東広島市内の障がい者就労支援施設で作られたパンやクッキー、ドリップコーヒーなどの他、地域の作家さんの作品を展示販売しました。

③ -iii 子育てひろばのイベント（参加費無料）

- 「じょさんタイム」（助産師）、「プチ整体」（整体師）、「離乳食のすすめ方」（栄養士）、「あかちゃんとスキンシップしてみよう」（助産師・看護師グループ）を月1回全16回開催しました。講師はすべて地域の専門職による無償のボランティアでした。
- 不定期では「ねんねちゃんあつまれ（親子の交流）」「あそびが広がるおもちゃの世界」を各1回実施しました。

②-iv 交流イベント（参加費 200～700 円）

日にち	内容	講師・協力	参加人数
12/9, 1/23, 2/13, 3/13	ぱぱタイム	柳谷助産院	21人
12/25	大学生とクリスマス会	大学生ボランティア	76人
1/9	みんなみんな寄っといで	べっぴんじゃけん	48人
2/27	オレンジカフェ	東広島介護支援専門員連絡協議会	16人
3/20	大学生とあそぼう	東広島市社会福祉協議会	21人
3/27	新聞ちぎり絵	陽だまりクラブ活動者	7人

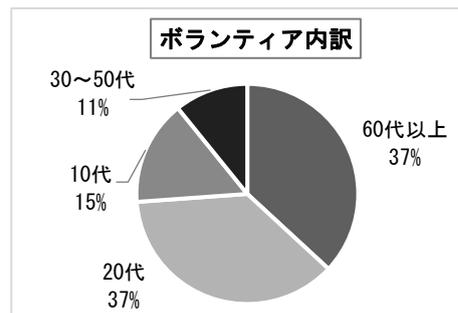
※ 参加人数・保護者、ボランティア含む

②-v ボランティア

- ボランティアは延べ 65 人で、陽だまりクラブ活動者と大学生が大半でした。

④ 研修

- 毎月1回社内研修を開催し、事業目標・業務内容・利用者情報などの共有を行いました。



(5) 地域活動

お茶会の開催

	期 日	内 容	参加者	会場
1	4/30	オカリナ演奏と合唱	11人(うち活動者4人)	東広島市商工会議所
2	11/16	蜜蝋でエコラップ作り	7人(活動者2人)	陽だまり事務所
3	3/14	ゆめタウンでお買い物&ランチ	9人(うちボランティア3人)	fun fan 陽だまり
延べ人数			27人	

- 小学生のための居場所づくり事業、地域行事への参加、フリースペースの貸し出し(陽だまり事務所)の実績はありませんでした。

(6) 広報活動

① 陽だまり通信

- 予定通り59号(7月)、60号(12月)、61号(3月)を発行しました。

② ホームページ・SNS

- ホームページの更新は全24回、フェイスブックの更新は全40回でした。
- 12月より新たにインスタグラムを開設し、子育てひろばの写真や動画を配信しています。

③ メディアへの出演・記事掲載

	期 日	メディア	内 容	備 考
1	11/11	プレスネット	「より良い社会に」市民目線でサービス展開	記事
2	12/10	NHK「お好みワイド」	子育てひろば オープン	テレビ
3	12/10	FM 東広島	子育てひろば オープン	ラジオ
4	12/16	中国新聞	「ひろば型」で子育て支援	記事
5	12/18	東広島まるひネット	コミュニティカフェ fun fan 陽だまり紹介	ネット
6	12月	カモンケーブルテレビ	コミュニティカフェ fun fan 陽だまり紹介	テレビ
7	12/23	テレビ新広島「ライク」	新たな“互助”のカタチ コロナ禍の親子支援	テレビ
8	12/25	NHK「お好みワイド」	コミュニティカフェで「クリスマス会」	テレビ
9	1/13	FM 東広島	市長と語ろう!	ラジオ
10	1/13	プレスネット	市民視点で安心なまちづくり	記事
11	3/17	プレスネット	東広島熟年大学「fun fan 陽だまりに寄付金」	記事

(7) その他の活動

① マネジメント力の強化

① - i 研修内容

	期 日	内 容	会 場	参加者
1	5/25	「NPO 法人なごみ」の取り組み ①「まちづくり実践」編	オンライン	3 人
2	6/12	「NPO 法人なごみ」の取り組み ②「地域への入り方」編	オンライン	2 人
3	10/20	Google の使い方勉強会	陽だまり事務所	8 人
4	2/21	ドコモ助成金活用セミナー	オンライン	3 人
5	3/12	地域ぐるみの子育て「まち保育」を学ぶ	東広島市民協働センター	1 人

① - ii 発表・展示・講師派遣

	期 日	内 容	参加者	主催	講師
1	2 月末	福山市おでかけ支援事業運転者講習会	19 人	福山市	石井

- 新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置の期間と重なったため、資料による学習及び確認テストという形での代替講習となりました

② まちづくり・協働・ネットワークへの取り組み

② - i 委員の委嘱

	会 議 名	担 当 課	委 員
1	東広島市福祉有償運送等運営協議会	地域包括ケア推進課	宮本

③ 助成および寄付など

③ - i 助成金・寄付金

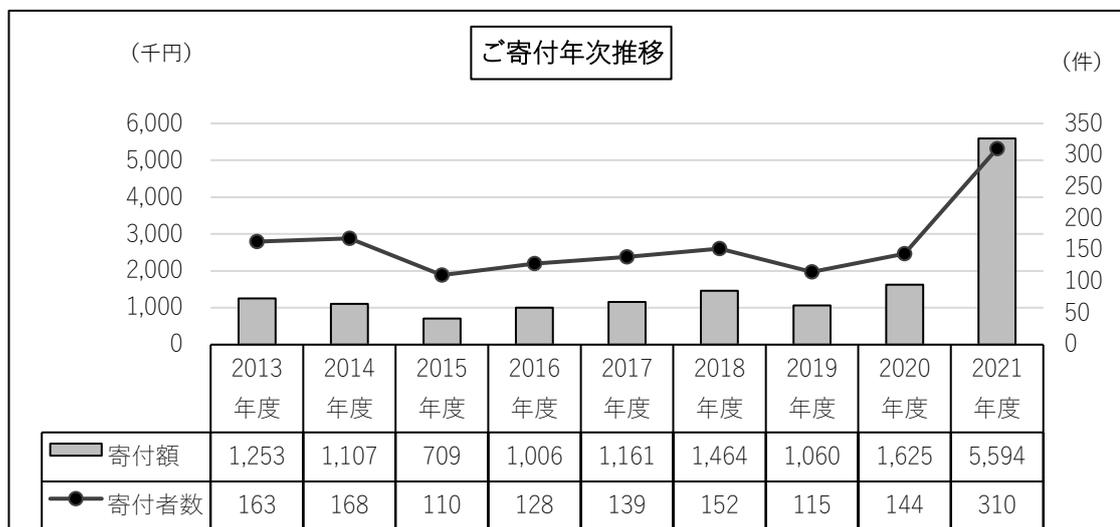
	内 容	寄 付 団 体 等	金 額
1	寄付	個人、企業・団体 計 37 件	1,638,490 円
2	寄付(クラウドファンディング)	個人、企業、団体 計 273 件	3,656,000 円
3	令和3年度新型コロナ感染下の福祉活動応援 全国キャンペーン	広島県共同募金会	300,000 円
合 計			5,594,490 円

- 2021 年度は新規事業に向けてクラウドファンディングに挑戦し、目標 300 万円を超える寄付が集まりました。
- 広島県共同募金会からの助成金で、「コミュニティカフェ fun fan 陽だまり」において感染症対策用の備品・衛生用品を購入しました。

- P S T※注) にカウントできる寄付者は 269 人で、認定 N P O 法人の要件を達成することができました。

※注) P S T (パブリック・サポート・テスト) …実績判定期間の各事業年度中の寄付金の額の総額が 3,000 円以上である寄付者の数が、年平均 100 人以上であることを求める基準。

【ご寄付年次推移】



③ - ii その他の支援

- N P O 法人日本 N P O センターの S T O プログラムから、無償で I T 支援を受けました。

	期日	内容	成果物
1	12/4, 5	S T O 3 人が現地調査のため来所	リモート接続の設定
2	1~3月	オンラインミーティング	「ひろば集計表」「カフェ集計表」